



八中の風



名古屋市立八王子中学校 TEL 052 - 911 - 6605 2021年4月16日

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

新2・3年の皆さん、進級おめでとうございます。

一緒に新たな八王子中学校を創り出していきましょう！

令和3年度が始まりました。新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、新年度をスタートすることができたことを嬉しく思います。今後も教育活動に制約がありますので、生徒の皆さん、保護者の皆様には、ご負担とご心配をおかけしますが、感染症予防をしながら、様々なアイデアを出し、しっかりと学びを続けていきます。引き続き、ご支援とご協力をよろしくお願い致します。

令和3年度入学式

〔令和3年4月7日(水)〕

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、例年とは雰囲気異なる入学式となりましたが、八王子中学校に94名の新入生を迎えることができました。



保護者の皆様には換気・消毒等の感染症予防にご協力いただき、ありがとうございました。新入生の皆さんが話を聞くときの真剣な眼差しを見て、これから始まる中学校生活での大きな成長が期待できました。学校は多様で、素晴らしい個性をもった人たちが集まります。多くの仲間と接する中で、自分を大切にすると同時に、自分以外の一人一人が大切な存在であると思えるような人になってほしいと思います。

令和3年度 八王子中学校教職員

校長 鈴木 健	教頭 大野 俊史	主査 遠藤 剛	教務主任 田中 良二
校務主任 平松 正敬	事務職員 宮内 孝典	保健主事 苅谷 陽子	生徒指導主事 高須 紀旭
進路指導主事 成瀬 朱美	養護教諭 大門 志乃	加-助-助- 南谷 樹里	支援員 多田 弘美
業務士 安田 文枝	業務員 井上 美則		
1年生主任 平松 正敬	2年生主任 加藤 淳仁	3年生主任 近藤真太郎	特別支援主任(1組) 每熊 英二
1年A組 永井 拓磨	2年A組 伊藤 萌果	3年A組 安原小友美	1組 高野 美典
1年B組 苅谷 陽子	2年B組 柳原 果奈	3年B組 高須 紀旭	1組 土居 良恵流
1年C組 田川 晋平	2年C組 宮原 将孝	3年C組 今井 美加	
1年生 後藤 順子	2年生 安藤 郁子	3年生 成瀬 朱美	

1年間 よろしくお願ひします。この他に授業でお世話になる先生方は後日、お知らせいたします。

令和3年度の学校努力点は昨年度に引き続き…

「 **深め合おう私たちの思い 創り出そうみんなの学校** 」
～自らの学習を調整しながら、粘り強く学びに向かう力の育成～

となります。昨年度以上に、この努力点の達成につなげられる教育活動にしていきます。具体的には、以下のような取り組みを考えております。昨年度保護者の方々にいただいたご意見や社会で求められていることなどを参考にしながら取り組んでいきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【学習指導】

- ① 自らの思いや考えを深めていくためには、生きてはたらく「知識及び技能」の習得とともに、未知の状況でも対応していける「思考力・判断力・表現力等」が必要となる。そのため、各教科の授業の中に、基礎的な内容をしっかりと定着ができる場面を設定し、仲間と協働しながら、粘り強く取り組む力を高めていく。
- ② 文章や図・グラフなどの読解力を高め、それを要約したり、自分の考えをもったりすることができるようにする。また、課題に対して、生徒が自分の考えを示す際に、ICT機器を活用して「見える化」し、それを共有する活動の中で自分たちの考えを深め合える活動の場を取り入れていく。
- ③ 1時間の授業や単元の最後に、個人で活動を振り返る場面や、仲間とともにその振り返りを共有する場面を設定する。自らの学習を振り返ることで、これからの学習に取り組む姿勢や学習方法を調整する力を高めていく。
- ④ 問いに対する考えを、数人の小グループで話し合った後、学級で一つの意見として考えをまとめるなどの協働的な活動の場をつくる。他者の意見を取り入れたり、自分の意見を再確認したりすることで、自らの思考過程などを客観的に捉え、更新していく力を高めていく。
- ⑤ キャリアパスポートなどを利用し、これからの学習や活動内容に見通しをもち、その後、振り返る機会を設定することで、自己の生き方や進路について自分事として真剣に考える力を高める。

【特別活動】

- ① 学級活動や行事などで、目的を意識させて主体的に活動ができるようにするとともに、集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、自他を大切にしながら解決するため合意形成を図ったり、意思決定したりする能力を育てる。
- ② 学級活動の中で話し合う場面を設定し、一つの目標に向けて意見をまとめていく活動を取り入れる。また、コミュニケーション能力を高めるため、グループワークトレーニングなどを取り入れる。

【道徳】

- ① 「特別の教科 道徳」を中心に、自らの生き方を主体的に考えさせるとともに、自立心や自律性を高めること、規律ある生活をする事、生命を尊重する心や自らの弱さを克服して気高く生きようとする事などを扱う中で、対話を通して、自他を尊重した自己表現を身に付けさせ、お互いの考えを深めていく。
- ② 見た目や考え方の違いを認め合い、互いに尊重し合う、人権を意識した指導の推進をする。
- ③ 思いやりの心を育て、誰もが安心して生活できる学級・学校を目指し、生徒自身が「誰もが安心・安全に生活できる学校づくり」に取り組んでいるという意識をもつ指導の実践をする。